

米の遺伝子組換え検査のご案内



平成19年1月26日付けで厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課より「安全性未審査の中国産遺伝子組換え米の混入事例について」の報道発表があり、中国から輸入された米を主原料とする加工品について、2製造者、6件（ピーフン5件、もち米の粉1件）より、我が国で安全性未審査の遺伝子組換え米の混入が確認されました。

弊社では、「米GMO一括スクリーニング検査」として検査を受託しておりますので、ご利用頂きますようどうか宜しくお願い申し上げます。

米GMO一括スクリーニング検査（中国産Bt米含有検定を含む）

【検査内容】

中国産未認可遺伝子組換え米（Bt米）品種の含有検定を含む、遺伝子組換え米の一括スクリーニング検査。中国産Bt米の含有検定については、厚生労働省の検査方法（検疫所向け事務連絡）に準拠。さらに擬陽性を徹底的に排除するために、35S、NOS、Cry1Ab、Cry1Ac（厚生労働省法とは異なる配列）等の組換え遺伝子配列や他の作物内存性遺伝子の有無を同時に検証する。

（ Bt品種は、コーン、菜種、綿実など多数存在し、またCry1Ac、Cry1Abについても、他の遺伝子組換え作物で使用されている。 ）

【分析対象品種】 中国産Bt米、米国産遺伝子組換え米（LL601、LL06、LL62品種）

【検査料金】 未加工品：40,000円 加工品：45,000円

【納期】 7～10日

【検体量】 200g以上



米国産米LL601品種含有検査

【検査内容】

米国産の未認可遺伝子組換え米LL601品種のスクリーニング検査。検査方法については、厚生労働省の検査方法（検疫所向け事務連絡 リアルタイム定量法）に準拠。

【検査料金】 未加工品：46,800円 加工品：53,500円

【納期】 10日

【検体量】 200g以上



株式会社ファルコライフサイエンス
食品衛生環境営業部

〒606-8393 京都市左京区東竹屋町通川端東入東竹屋町63番地2

TEL 075-771-9377 FAX 075-771-7477

e-mail : info@falco-life.co.jp URL : http://www.falco-life.co.jp/